



M.M.Honcho Newsletter

【5月号】令和4年4月27日発行

▼WEB PAGE



▼e-mail



子どもたちの「みらい」のためにパートナーシップを

副校長 坂入 亮太

本年度副校長で着任しました坂入亮太です。よろしくお願ひします。

私は東京都で生まれ、幼少の頃は商店街と町工場の境目の地域で過ごしました。友達は商店や町工場の子が多く、材木屋から端材をもらってきては、好きなように形を組み合わせ、夢中で飛行機やトラックなどの乗り物を作っている子どもでした。また、生き物が大好きで、夏になると住んでいたアパートの裏庭ですっと虫捕りをして遊んでいたことが思い出です。小学生の頃は「昆虫博士になりたい」と思っていました。線路沿いの土手で四季を感じ、ツクシやオオバコで遊びました。

私が横浜で生活するようになったのは大学に通うようになってからですが、それより以前にみなとみらいを訪れたことがあります。それは、建築に携わっていた父に連れられてランドマークタワーの建設現場を1992年に訪ねた時でした。25街区の造船所跡地に民間開発第一号の建築物として造られた巨大な施設に、私は目を奪われました。当時はまだ空き地だらけであったMM21地区に夜景を彩る美しいタワーが建設され、近未来の世界を感じました。そんな思い出深い地域に着任し、嬉しく感じています。

みなとみらい本町小学校の開校宣言に謳われている「ESD」という概念は、2002年のヨハネスブルクサミットを受けて一般に知られるようになってから20年が経っています。2014年には「SDGs」が提唱され、2015年の国連サミットを受けてさらに世間一般に広まったことと思います。

ご家庭、並びに地域の方々、また行政諸機関や関係企業の皆様のご支援によって本校も今年で開校5周年となります。開校以来、本校で過ごす全員でESDに関連した取り組みを継続し、子どもたちも生き生きと毎日を過ごしております。特にSDGsにおける17番目の目標「パートナーシップで目標を達成しよう」の元となる姿として、子どもたちが笑顔で挨拶を交わし、穏やかに協力する姿、また、来客を温かく迎える気持ちを表現している様子が随所に見られています。

この横浜の中心地で育つみなとみらい本町小学校の子どもたちが、日々の取り組みの中で意識を高くもち、国際社会の一員としての素養を身に付け、真に持続可能な開発を考えて行動できる人間に成長していくために、職員一同努めてまいります。今後ともご理解ご協力をお願い致します。

PTA

PTA入会申込にご回答いただき、ありがとうございます。環境委員会の応募もありがとうございます。環境委員は5月より本格的に活動を開始していく予定です。個人面談期間中の本の回収では、多くの方のご協力により、合計で250冊以上の本が集まりました。今後、他のプロジェクト活動の募集も始まります。マチコミにて配信しました「PTAのしおり」を参考にいただき、皆様からのプロジェクト発案をお待ちしております

運動会では、PTA・奨励会より、記念品の贈呈を予定しております。子どもたちの笑顔が増えるものを学校・役員共に知恵を出し合い相談しておりますので、お楽しみに！

PTA本部 mmhoncho.pta@gmail.com

みらい共創ネットワーク！

新年度がスタートし新たにご登録いただきましたサポーターの皆さまありがとうございます。みらい共創ネットワーク！は子どもたちの学校教育活動のサポートを中心とした活動を行っております。

校外活動や遠足等様々な学習・見守りサポートを今後も予定しておりますので、皆さまのご参加ぜひお待ちしております！！

代表：榎本 文絵 mubr8845@machicomi.jp